

講習会

「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準」

主催

日本建築学会 構造委員会 鉄筋コンクリート構造運営委員会

後援 (予定)

開催地都府県建築士会、開催地都府県建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨

鉄筋コンクリート造建物の一次設計については「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(RC規準)があり、最新の研究成果の積み重ねを反映した計算規準の改定が継続的に行われ、2010年に最新のRC規準が刊行されました。

一方、二次設計については1981年に「建築耐震設計における保有耐力と変形性能」が発刊され、1990年に改訂されました。その後、低層建物から高層建物までRC構造が広く適用され、増分解析による構造計算一貫プログラムが普及するようになり、一次設計におけるRC規準と同様に、二次設計における保有水平耐力計算に関して具体的に記述された本会計算規準が求められています。

このような状況に対応するため、保有水平耐力計算に関する最新の研究成果を整理・検証して、「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準(案)・同解説」を刊行する運びとなりました。

今回の刊行を機会に、会員各位に内容をご説明し、忌憚らないご意見を頂戴するため、講習会を企画いたしました。RC構造に関わられる構造設計者・エンジニア・研究者各位におかれましては、奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 12,000円
2. 後援団体会員 14,000円
3. 上記以外 17,000円

テキスト

※テキストの一般販売は最終会場終了後となります

『鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準(案)・同解説』
B5判、約440頁

申込み方法*

下表を参照のうえ、下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。

①参加申込書(郵送)による申込み 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(2ページ目)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②WEBからの申込み 日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。<http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2016年4月6日(水)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220名			
大阪	2016年4月8日(金)	大阪科学技術センター 8階大ホール (大阪市西区鞆本町1-8-4)	200名			
仙台	2016年4月15日(金)	ハーネル仙台 (仙台市青葉区本町2-12-7)	90名			
名古屋	2016年5月12日(木)	名古屋商工会議所ビル 3階第5会議室 (名古屋市中区栄2-10-19)	140名			
福岡	2016年5月13日(金)	福岡建設会館 アクロス福岡7階大会議室 (福岡市中央区天神1-1-1) ※会場変更となりました。 (16.3.7)	180名	①	日本建築学会九州支部 講習会「保有水平耐力計算規準」係 〒810-0001 福岡市中央区天神4-7-11 クレアビル5階 TEL: 092-406-2416	○銀行振込みのみ ・福岡銀行博多駅前支店 普通預金口座 2250807 シヤ)ニホンケンチクガツカイキョウシユウシブ
	2016年5月23日(月) ※動画配信					●5/23(金)10:00~17:00、東京会場の同内容追加講習会をリアルタイムで動画配信いたします(有料)。視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 http://www.aij.or.jp/index/?se=eventlist&ac=view&id=1406

定員に達したため申込受付を終了しました。

・6月3日に同内容の追加講習会(東京会場)を開催します。

→[詳細はこちら](#)

プログラム

開催地・期日	時間・内容	10:00～11:00	11:00～12:00	13:00～13:30	13:30～14:15	14:30～15:15	15:15～16:15	16:15～17:00
	序、1～2章 主旨/ルート	3～4章 崩壊形	5章 構造解析	6章：17～19条 梁 / 柱	6章：20条 柱梁接合部	6章：21～22条 壁 / 基礎	付録：設計例 適用事例	
東京	4月6日(水)	和泉信之 (千葉大学)	楠 浩一 (東京大学)	島崎和司 (神奈川大学)	北山和宏 (首都大学東京)	塩原 等 (東京大学)	加藤大介 (新潟大学)	鹿島 孝 (竹中工務店)
大阪	4月8日(金)	壁谷澤寿海 (東京大学)	福山 洋 (国土技術政策総合研究所)		塩原 等 (前掲)		壁谷澤寿海 (前掲)	池田周英 (竹中工務店)
仙台	4月15日(金)	壁谷澤寿海 (前掲)	衣笠秀行 (東京理科大学)		田尻清太郎 (東京大学)		壁谷澤寿海 (前掲)	寺田隆一 (日建設計)
名古屋	5月12日(木)	和泉信之 (前掲)	楠 浩一 (前掲)		石川裕次 (竹中工務店) ※講師変更となりました(16.2.3)		加藤大介 (前掲)	和泉信之 (前掲)
福岡	5月13日(金)	和泉信之 (前掲)	蜷川利彦 (九州大学)		北山和宏 (前掲)		加藤大介 (前掲)	和泉信之 (前掲)

※司会は、東京会場は鹿島孝(前掲)、大阪会場は支部役員、仙台会場は寺田隆一(前掲)、名古屋・福岡会場は和泉信之(前掲)が行います。
※講師は都合により変更となる場合がございます

講習会参加申込書

講習会名	講習会 「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準」		会場	<input type="checkbox"/> 福岡会場(アクロス福岡)	
参加者*1	フリガナ		会員番号		
	氏名				
会員区分	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員(個人会員/法人・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員(団体名・No.等:) <input type="checkbox"/> 上記以外				
勤務先名			所属部署		
住所	〒 — (<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅)		電話		
			FAX		
			E-mail		
参加費	円(支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)				
支払方法*3 申込方法*4 (各開催地の申込方法・支払方法をご確認ください)	<input type="checkbox"/> 銀行振込 指定口座に入金のうえ、本申込書(振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。 <input type="checkbox"/> 現金書留 本申込書と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。				
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書のコピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店	
	ご依頼者(社)名				
	振込金額	他と合算送金の場合は 円 通信欄へ内訳をご記入 ください。	振込日	年	月 日
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)				

- *1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。
 *2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。
 *3: 該当区分の□に✓を記入してください。
 *4: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄